

名古屋大学 医学系研究科・助教 公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 予防・リハビリテーション科学（作業療法科学）	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 学部教育と研究 《主たる担当分野》作業療法学分野（主に身体障害分野） ・専門分野（主として身体障害領域の科目）に関連する専門基礎科目，専門科目の講義ならびに全学教育科目の一部の科目を担当する ・学生実験実習科目全般を担当する ・作業療法学および関連領域の研究に従事する 運営 一定の割合で専攻内運営の役割を分担する（運営担当教員の補佐など） （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名	
		[着任時期] 2026年4月1日（予定）	
5	募 集 研 究 分 野	大区分	医療系
		小区分	リハビリテーション科学，作業療法学
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 以下の全ての要件を満たしていること。 （1） 作業療法士の免許を有すること （2） 博士の学位を有すること （3） 5年以上の作業療法に関する業務に従事した経験を有すること（作業療法学領域の大学院在学期間中の臨床経験を上記に含めることができる） （4） 作業療法学関連領域の業績を有すること（身体障害領域の研究業績が望ま	

		しい) (5) 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第3条第4号(作業療法学)に係る専任教員要件のうちのいずれかに該当する者
8	待 遇	<p>[採用後の待遇(給与、務時間、休日、保険等)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日:土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日) ・加入保険:文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置:原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2026年1月22日(木)～2026年2月4日(水)
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	<p>[応募方法(提出書類の送付先)]</p> <p>《提出書類》</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 履歴書(様式1, 名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと) (2) 業績目録(様式2, 名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと) (3) これまでの研究概要と今後の研究と教育に関する抱負(A4横書き二枚以内) (4) 主要な論文3編の別冊またはコピー (5) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先 (6) 審査に役立つと考えられる他の事項(学会・社会活動など) (7) 「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート(別紙)」1部 <p>*上記(1)～(7)の提出書類をPDFにして提出してください。</p> <p>《提出先》</p> <p>名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail: shomu1★met.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。)</p> <p>*応募は全てPDFにてE-mailにて送付してください。メールのタイトルは、「作業療法科学助教応募」としてください。E-mailでの提出はファイルが約10MBを超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。</p> <p>《応募締切》</p> <p>2026年2月4日(水) 17時必着</p> <p>《問合せ先》</p> <p>〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 寶珠山 稔 TEL: 052-719-3159 E-mail: hoshiyama.minoru.s8★f.mail.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。)</p>

		<p>《ホームページ》</p> <p>名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/)の「教員公募」欄から入ってください。</p>
		<p>[選考内容（選考方法，採否の決定）]</p> <p>(1) 書類審査</p> <p>(2) 必要に応じて面接（プレゼンテーションを含む。）を行うことがあります。なお，面接時の旅費は自己負担となります。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接実施者については，電子メールで連絡をします。 ・応募者への最終結果の連絡は，採用者決定後に電子メールで行います。
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は，業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません。 ・面接に要する交通費は自己負担となります。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで，様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し，他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq <p>なお，採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学では，多様性の推進やワークライフバランスの促進に，積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ，エクイティ，インクルージョン&ビロニング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により，過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば，その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより，不当な評価を受けることはありません。